

# 支援プログラム

事業所名：つぐみ

作成日：2025年3月1日

理念
一人一人に向き合い、「出来る」を伸ばし、社会的ルールを身に付け自立できるようになる。
支援方針
一人一人の状況や変化を職員全員で情報共有し、職員全員が同じ方向を向いて、一人一人に合わせた細やかな支援を行う。
営業時間
平日：9時30分～18時30分 学校が休みの日：9時～18時
送迎
有り

本人支援
健康・生活
毎日の体温を把握し、細やかに様子を見て一人一人の健康状況を把握します。 ・名札の付け外し ・ファスナーやボタンの練習 等、個々の児童の年齢や状況に合わせて生活に必要なことやマナーを学べるように支援を行っています。
運動・感覚
集団療育の中で、体幹やバランス感覚を養う療育や指先の力をつける療育を取り入れています。 ・制作、裁縫、編み物 ・ケンケンパ ・リズム体操 ・リズムでジャンプ 等
認知・行動
来所時の身辺整理 ・靴を下駄箱にしまう ・連絡袋、水筒を所定の位置に置く ・ロッカーに荷物をしまう ・手洗い、うがい、消毒 ・上着をハンガーにかける 等 壁面制作 春は桜、夏は海やひまわり、秋はお月見、冬はクリスマスツリー等、季節が感じられる制作に毎日コツコツと取り組み、季節が認識につながるように支援しています。

## 言語・コミュニケーション

- 言葉遊び
- 連想ゲーム 等
- 夏祭りの当番について子供同士での話し合い 等

療育を通して、自分の思いや、自分の描いた絵についての説明等、他者に対して言葉で伝える機会を作り、コミュニケーション面の向上につながるように支援します。

一人一人の状況に合わせてアプローチを変えたり、コミュニケーション面で言葉の使い方や伝え方等、改善が必要なことがあれば、その都度本人がわかるように伝え、理解につながるように支援します。

## 人間関係・社会性

自由遊び等、他児童との関わりの中で、他者との関わりやルールを学べるように、また、外出行事では、社会のルールやマナーを学べるように支援しています。

## 家族支援

保護者の困りごとや気になること、兄弟関係のこと等、定期的な面談以外に送迎時や電話等で情報共有し、相談や支援を行います。

## 地域支援・地域連携

相談支援事業所や学校等と連携を取り、支援の充実に努めています。

## 移行支援

進路や移行先の選択について、相談援助を行います。

## 職員の質の向上

毎日、支援者会議を行います。

内部研修の他に外部研修にも積極的に参加します。

## 主な行事等

誕生日会	月に1回のKOTOKOTOキッチン
お花見	(昼食やおやつの材料の話し合い→買い物→調理)
お月見	
味覚狩り	
運動会	
ハロウィンパーティー	
クリスマス会	
もちつき	
駄菓子屋さん	
外出	